



初めて、金谷みちのく荘でお正月を迎えました。
「今年もたくさん笑顔でいられるよう、素敵な1年にしたい。」

皆が笑顔で接してくれる。
ここに来て本当に良かった。

はしもと 橋本 せつさん 大正12年生まれ 95歳
青森市出身

橋本せつさんは2018年8月に「特別養護老人ホーム金谷みちのく荘」に入居しました。
せつさんは、青森市に4人きょうだいの末っ子として生まれます。小学校時代はおとなしくあまり話さない子どもでした。マラソンが得意で校内の選手にも選ばれるほどで、学校が終わると毎日のように青森駅から合浦公園まで走っていました。
「小学校時代に足腰を鍛えたおかげで、80代後半まで毎日欠かさず散歩ができていたんだよ。」
父親とは家庭の事情で別々に暮らしていましたが、忙しい仕事の合間

子育てをする傍ら農作業をし、子ども7人を立派に育て上げました。39歳の時、街まで行商に出掛け自宅に戻った後、急に体調が悪くなり病院を受診した結果、脳血栓があり一時は意識不明の状態になってしまいました。後遺症で右半身に麻痺が残りましたが、半年のリハビリ期間を経て順調に回復し退院。自宅へ戻ったからは休むことなく、畑作業や自



(写真右) せつさんと生まれたばかりの長女・艶子さん
(写真左) せつさんと5女・幸子さん、6女・寿美子さん



年女特集

にせつさんに会いに来て、遊んでくれたことが人生で一番うれしかったことです。
小学校を卒業する前に東通村下田屋へ引越して、農業に携わっていました。そこで7歳年上の夫・銚三郎さんと出会い16歳で結婚、7人(1男6女)の子どもに恵まれます。

今年96歳になるせつさん。「ここへきた頃は毎日自宅へ帰らなくてはならないが、でも職員の方々が嫌な顔一つせず、笑顔で私に接してくれるから、今はここに居られてとてもうれしい。」
これからもコーヒーを飲みながら、家族と一緒に暮らす利用者と笑顔で過ごしていきます。

お正月には、家族皆で教会へ礼拝に行きます。この先1年をどう過ごすか、どう生きるかを家族で語り合えることが楽しかったです。
教会に通うことが出来なくなった今でも金谷みちのく荘へ牧師が訪ねて来てくれたり、教会で知り合った方たちが来てくれるので、せつさんは笑顔が絶えません。
現在のせつさんの楽しみは、子ども達からもらった宝物のオルゴールやCDを聴きながら、大好きなコーヒーを飲むことです。



宅周辺の草むしりをしていました。50歳で、むつ市横迎町に家を建て家族6人で暮らしていました。が、せつさんが51歳の時、夫の銚三郎さんが交通事故に遭ってしまいました。事故の後遺症により体が思うように動かなくなりました。次女・道子さんはせつさんについてこう話します。
「母はどんなに辛くても苦しくても愚痴の一つも言わなかった。いつも笑顔で明るい母です。その笑顔に何度救われたか分かりません。」
せつさんは小学校の頃から教会の日曜学校へ通っていました。そこで牧師と出会い、人生観が大きく変わります。
「人の悪口は言っちゃいけない。余計なことは慎みなさい。」
その言葉を鮮明に覚えており、今でもしっかりと守っています。青森市から下北に引越してからは、大湊にある教会に通い続け40歳で洗礼を受けました。

お正月には、家族皆で教会へ礼拝に行きます。この先1年をどう過ごすか、どう生きるかを家族で語り合えることが楽しかったです。
教会に通うことが出来なくなった今でも金谷みちのく荘へ牧師が訪ねて来てくれたり、教会で知り合った方たちが来てくれるので、せつさんは笑顔が絶えません。
現在のせつさんの楽しみは、子ども達からもらった宝物のオルゴールやCDを聴きながら、大好きなコーヒーを飲むことです。

フランスでは先進医療を積極的に取り入れており、国内外から多くの視察が訪れています。
今回私たちが最初に視察を行ったインスティテュート・ミチュアリー・モンスリー外科クリニックはパリ中心部にあり急性期病院で、診療科は7科、病院専属医師200名、医師以外のスタッフは1000名を超し、手術成績は常にフランスのトップ3に入るほどです。
この病院の特徴は、患者の半数が日帰り手術だということです。開腹手術ではなく「非侵襲性」という傷口を最小限とした手術を行うため、体への負担が最小限で済みます。

青森社会福祉振興団 日仏医療マナー・ジメメント 研究会視察報告②



最新の医療機器がそろった手術室

日帰り手術の対象となる患者かどうかを医師が判断し、術後もフォローを行うことでこの病院では多くの患者を診る事が可能となっています。また、質の高い医療の提供だけでなく事前に「しっかりとくらいに細かく丁寧に説明を行う」ことが、患者からの信頼へとつながっていました。
次に訪れたのはリハビリ専用医が2名在籍し、急性期から亜急性期を担う病院です。膝や股関節の手術をした患者は2〜3週間退院し、定期受診により回復状況を確認しながら訪問リハビリを受けますが、リハビリの状況が思わしくなければ医師の指示でリハビリ事業所を変更する事もあります。
「不自由な状態で自宅に帰るからこそできる事を増やそう」と患者は頑張る。「できない」と嘆くのではなく「できるよ」と前向きに。「リハビリテーション専門職の私にとって、とても心に響く言葉でした。」 記/山田 有貴子

12th Anniversary おかげさまで12周年
SAKURA mutsu plaza
岩盤浴 & リラクゼーション さくらむつ店
http://www.manmalade.jp/sakura-mutsu.html
〒035-0054 むつ市海老川町3-11 ☎ 0175-23-8700
定休日/毎週水曜日・年末年始 平日/10:00~19:00 土日祝/10:00~20:00

- 岩盤浴
- もみほくし
- ストレッチ
- スロータス
- バランス整体
- マタニティケア
- カラーゲンマシン
- アロマリフレクソロジー
- フェイシャルトリートメント
- ボディリラックストリートメント

美肌・美髪促進
Beauty Angel Premium

関野準一郎記念
まるめろ美術館内
「季節を彩る花物語」展
期間/2月8日(金) ~ 6月4日(火)
開館時間/10:00 ~ 16:00
資料代/300円(中学生以下無料)
休館日/第一水曜・第一木曜
土・日・祝日・年末年始

みちのくメディカルセンター内
まるめろ美術館
住所/むつ市十二林 17-1
●特別養護老人ホームみちのく荘

▲花物語【二月鬼灯】(1972年) / 関野準一郎

新春の挨拶

新春おめでどうございます。
混沌とした世界情勢の中、いよいよ5月には新天皇が即位し、新しい時代が始まることになりま。そのような中において、介護・福祉業界へ向かって、いまだ大きな変革の波が押し寄せています。
なかでも人口減少による人手不足の状況は他の業界以上に深刻で、施設運営にも多大な影響を及ぼしています。

経済先進国の中には、社会政策を見直すことで少子化に歯止めをかけ、さらには移民政策により、経済活力を維持している国が多くあります。その反面、世界の人々が第二次世界大戦後に築き上げてきた国際協調主義に反して、自国優先主義を唱え国際条約等を破棄しようという国も出現するようになりました。

もはや、世界中の国々が自国のみで生存していくことは不可能です。いまこそ争いのない平和な世界が実現され、さらには、どここの国の人々も基本的な人権が享受され、「民主的な法の下に平等であり、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」という民主主義理念が、現代福祉の理念にも包摂されていることを胸に、助けを必要としている地域社会・日本・世界の人々の声に耳を傾けながら、寄り添うことができ、心から願っています。

市民の皆さまからの、ご理解ご支援を、本年もよろしくお願い申し上げます。

2019年新春

社会福祉法人 青森社会福祉振興団
理事長 建部 玲子



社会福祉法人 青森社会福祉振興団 医療・介護ネットワーク 2019

やさしい街づくりを応援しています。

お客様へエネルギーの製造と革新を提供し、経済・社会の発展に努めます。

ENEOS グローブエナジー株式会社
URL <http://eg-energy.jp/>

むつ支店：むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

快適な環境づくりのお手伝い

- 介護用品のレンタル・販売 (車いす・ベッド・リハビリ機器他)
- 住宅改修

株式会社 シルバーサービス
〒035-0033 むつ市横迎町2-9-13
TEL 0175-22-9511

し尿収集運搬業・浄化槽保守点検・清掃業
一般・産業廃棄物収集運搬業
下水道管渠清掃カメラ調査、下水終末処理場維持管理業

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡

本社：むつ市新町41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783
フリーダイヤル 0120-12-2659

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 ニッショク
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目13-35
電話 (0175) 22-7222
FAX (0175) 22-7081

経営のお役に立つ

あおきんリース
むつ支店

〒035-0051 むつ市新町28-17
TEL.0175-23-0171
<http://www.aogin-lease.jp>

LINE@ はじめました

友だち登録者に
下北文化珈琲店の
「季節のプチスイーツ」
プレゼント!

下北文化会館 ☎22-8411

● むつ市十二林 11-13

特別養護老人ホームみちのく荘(定員60名)
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601

グループホームまるめろ(全個室・定員9名)
TEL 0175-23-0611 FAX 0175-23-1523

ケアハウスみちのくグリーンリブ(全個室・定員20名)
TEL 0175-23-0500 FAX 0175-23-1601

みちのくデイケアセンター(一日型)
TEL 0175-23-0711 FAX 0175-23-1500

みちのくケアプランセンター(居宅介護支援事業所)
TEL 0175-23-7070 FAX 0175-23-7953

みちのく訪問介護ステーション
TEL 0175-23-9100 FAX 0175-23-7953

みちのく訪問入浴介護ステーション
TEL 0175-23-9100 FAX 0175-23-7953

みちのくヘルパースクール
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601

● むつ市十二林 17-1

みちのくクリニック(内科・消化器内科)
TEL 0175-23-1171 FAX 0175-23-1172

みちのくデイケアセンター(短時間型)
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-6019

みちのく訪問リハビリテーションセンター
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-6019

みちのく訪問看護ステーション
TEL 0175-23-6000 FAX 0175-23-6019

みちのく十二林ショートステイ(全個室・定員30名)
TEL 0175-23-1160 FAX 0175-23-0783

関野準一郎記念 まるめろ美術館
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601

● むつ市金谷 2-20-1

みちのく金谷デイサービスセンター
TEL 0175-23-0771 FAX 0175-23-0761

みちのく金谷デイサービスセンターまるめろ
TEL 0175-23-0772 FAX 0175-23-0762

● むつ市金谷 2-20-2

特別養護老人ホーム金谷みちのく荘(全個室・定員29名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782

みちのく金谷ショートステイ(全個室・定員11名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782

むつ市地域包括支援センターみちのく
TEL 0175-23-7930 FAX 0175-23-7931

みちのく金谷ケアプランセンター(居宅介護支援事業所)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782

● むつ市城ヶ沢字砂川目 3-43

みちのく城ヶ沢フードセンター
TEL 0175-34-9947 FAX 0175-28-3033

● ベトナム/フエ事業所(介護人材養成コース)

・フエ医科薬科大学 ・フエ医療短期大学

● 宮城県仙台市太白区上野山 1-8-27

仙台事業本部
TEL 022-302-5930 FAX 022-302-5981

まるめろケアプランセンター西多賀(居宅介護支援事業所)
TEL 022-302-5930 FAX 022-302-5981

まるめろナースステーション西多賀
TEL 022-302-5848 FAX 022-302-5981

まるめろヘルパーステーション西多賀
TEL 022-302-5931 FAX 022-302-5981



● 特別養護老人ホームみちのく荘



● みちのくクリニック



● みちのく金谷デイサービスセンター



● 特別養護老人ホーム金谷みちのく荘

みちのくヘルパースクール 介護福祉士実務者研修 受講生募集!!

今年も「介護福祉士実務者研修」を開講いたします!! 自宅で通信教育を受けながら、土日に行われるスクーリングをむつ市内の会場で受講することができます。

4月の講座を受講し修了すれば、来年1月の介護福祉士国家試験に間に合います。

【開講予定日】
2019年4月1日(月)

【募集人数】
20名(先着)

【締め切り】
2019年2月28日(木)

【受講料(税込・テキスト代込)】
①無資格者/16万2000円
②介護職員初任者研修修了者(ヘルパー2級)/14万4000円

※他資格をお持ちの方は相談ください。
※お友達と一緒に2人で申込みと「ペア割」として受講料を10%引き、3名以上で申込みと「グループ割」として受講料を15%引きで受講できます!

※教育訓練給付制度(一般教育訓練)対象講座です。(詳しくはお近くのハローワークへお問合せください。)

【申し込み方法】
お電話もしくは当法人ウェブサイトのお問い合わせフォームよりお申込みください。

【お問い合わせ】
みちのくヘルパースクール(担当:成田)
電話/0175(23)1600

詳しい受講の内容や流れなどについては、当法人ウェブサイトにも掲載しています。「みちのくヘルパースクール」で検索してください。皆様の受講をお待ちしております!

▼スマートフォンをお持ちの方はこちらのQRコードからアクセスできます。